



第63回 社長の右腕セミナー メンタルヘルス対応実践セミナー

精神疾患の患者数は、400万人を超えて大幅な増加傾向にあります。
「5人に1人は一生の間に何らかの精神疾患になる」という医師もいます。
実例や判例に基づいて、会社が何を理解して、何をすればいいのかを説明します。
すぐにメンタルヘルス対応を実践できる内容です。

- ① 精神疾患になったのは仕事が原因だから労災だと言われたが、どうしたらいい？
- ② あきらかに様子がおかしいので医療機関の受診を命令したい。
- ③ 休職期間中に治る見通しが不明な場合の対応と解雇・自然退職の危険性。
- ④ 休職と復職を繰り返す社員の対応。
- ⑤ 休職期間中に旅行や飲み会へ参加していたなど問題行動の対処法。
- ⑥ 主治医の「復職可能」の診断書は正しい判断なのか？
- ⑦ 復職可否の判断とリハビリ勤務の活用方法。
- ⑧ 復職時の配転や役職を解くことは可能か？

裏面もご覧ください



セミナー内容

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 精神障害による労災補償の現状 | 8. 診断書の信用性と主治医との面談 |
| 2. 業務起因性と労災実務の問題点 | 9. 「治癒」と「休職事由の消滅」の違い |
| 3. 休職制度・休職期間の設定 | 10. 主治医と産業医の役割の違い |
| 4. 受診命令・休職は命令できるのか？ | 11. 復職可否の判断基準 |
| 5. 休職期間中の給料・社会保険料の問題 | 12. リハビリ勤務制度 |
| 6. 休職期間中の面談や問題行動の対応 | 13. 復職後の配属や役職の降格について |
| 7. 復職・復職不許可までの手順 | 14. 自然退職規定 |

□11月12日（金） 13：30～15：30会場：富山県民共済センターサンフォルテ 305号室

□11月18日（木） 13：30～15：30会場：高岡商工会議所 506号室

※おすすめ：社長+実務担当者と一緒に参加されることをお勧めします。

☆一般社員のみ参加はお断り致します。

※参加費：1社3名様まで参加できます10,000円 ☆当社顧問企業様は無料です。

※参加人数：各会場10社まで素早い意思決定をされた方

メンタルヘルス対応実践セミナー ●参加日 11月 日に参加します。

御社名		TEL	FAX
御氏名		役職	
御氏名		役職	



FAX 0765-33-5150

申込締切
11月5日まで

お問い合わせ
TEL：0765-33-5151
黒部市荻生5297番地



【会社を守るアドバイス】 第3回 モーニングセミナー15分申込書



モーニングセミナー3つの特長

1. 会社でも自宅でも外出先でも視聴できます。
2. ワンポイント15分の短時間セミナーです。
3. 不明なことはその場で応答します。

モーニングセミナー15分の内容

●11月11日（木） 8：00～8：15

パワーハラスメントの概念
パワーハラスメントの6類型

●11月26日（金） 8：00～8：15

パワハラと業務指導の違い
パワハラのグレーゾーン

●11月17日（水） 8：00～8：15

ハラスメントの実態
調査データを分析する

●11月30日（火） 8：00～8：15

違法となるパワハラとは
パワハラ対策として準備すること

■参加費：無料

■時間：8：00～8：15 朝の時間を有効活用しましょう！

■方法：Zoomウェビナー パソコン・タブレット・スマートフォンで視聴できます。

■対象：社長+実務担当者と一緒に視聴されることをお勧めします。

■資料の配布はありません。

■日本労務センターの判断により お申込みをお断りすることがあります。

裏面もご覧ください



モーニングセミナー15分 申込書

御社名		TEL	
所在地		FAX	
御担当者		役職	
メールアドレス			

* 当社ホームページからも申込できます。



FAX 0765-33-5150

申込締切
11月5日まで

お問い合わせ
TEL：0765-33-5151
黒部市荻生5297番地